

《大阪開催》

不正リスクマネジメント
— 理論と実践 —企画協力
後援

一般社団法人日本公認不正検査士協会(ACFE)

日 時

2013年10月9日(水)
10:00~16:00 (受付開始9:30)

会 場

大阪銀行協会 会議室(大阪府大阪市中央区谷町3-3-5)
谷町4丁目駅 6号出口(地下鉄谷町線、地下鉄中央線)

概 要

不祥事件・事故が繰り返されるなかで、金融機関においても不正リスクマネジメントの強化が求められています。

本研修会では、監査における不正リスク対応基準の意義と課題について解説するとともに、不祥事件の防止態勢の再構築や、内部通報、内部告発への対応、内部監査部門、監査役の果たす役割など、今後の態勢整備について考えます。

参加対象

経営マネジメント層、監査役、内部監査部門、コンプライアンス部門の管理者、担当者など、幅広い層の方を対象にしています。

参加費用

会員/賛助登録して頂いた方は初めて受講する研修の参加費用を無料とします。

会員 年会費/年賛助金 10,000円 参加費用 初回無料、2回目以降 5,000円
非会員 参加費用 毎回 10,000円

プログラム

- 10:00~11:30 監査における不正リスク対応基準の意義と課題
一般社団法人日本公認不正検査士協会 評議委員
青山学院大学 教授 八田進二 氏
(昼食休憩)
- 12:30~14:10 企業不正への実務対応
— 内部通報・内部告発制度と内部監査、監査役の役割
一般社団法人日本公認不正検査士協会 理事
山口法律事務所 弁護士 山口 利昭 氏
- 14:20~16:00 最近の金融機関の不祥事件の傾向と対策
十六銀行
コンプライアンス統括部 法務室長 宇佐美 豊 氏

受講証明

CIA、CFE、CISA等に係るCPE申請のための受講証明を発行します(6CPE)

申し込み

協会ホームページよりお申し込みください。 https://ifra.jp/seminar_info/index.html